

「学校設定科目」届 (指導と評価の年間計画)

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
国語	古典講読	3年	2	未定

到達目標 ※	様々なジャンルの古文を読むことによって、日本の文化と伝統に対する関心を深め、ものの見方、考え方を広め、生涯にわたって古典に親しむ態度を養う。また、物語の世界、歴史の世界に興味を持ち、自ら学びを深めてゆく姿勢を育てる。
到達目標に向けての具体的な取組	古文に用いられている語句の意味、用法及び文の構造を理解させる。また文章や作品の内容を構成や展開に即して的確に捉えさせる。辞書を活用させ、音読、暗誦の機会をできるだけ設け、古典を学ぶ楽しさを体験させる。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月	説話・物語・歌物語 など 歴史物語・軍記物語 など 説話・物語・歌物語 など	<ul style="list-style-type: none"> 比較的小さい説話を読んで、古文に親しみをもち、説話文学のおもしろさについての理解を深める 歌物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 文法事項について確認する。 <ul style="list-style-type: none"> 物語の人間関係を把握し、そのうえで心情を考える。 歴史上の人物の性格・人間像をとらえ、人間の生き方について考える。 敬語・主な助動詞について理解する。 <ul style="list-style-type: none"> 速読で話の内容がつかめるようにする。 	1, 2学期中間考査・ 期末考査 3学期 期末考査 適宜、小テストを実施 課題の提出 授業に取り組む姿勢	基本的な事項が理解できているか。 授業で扱う課題について、主体的に考えているか、学習態度ならびに、課題の提出、小テストなどで判断する。

※学習指導要領に示された教科の目標をふまえて設定すること。

別紙様式3-①の(1)に記した「学校設定科目」について、科目ごとに作成すること。